

人口推計及び財政状況について

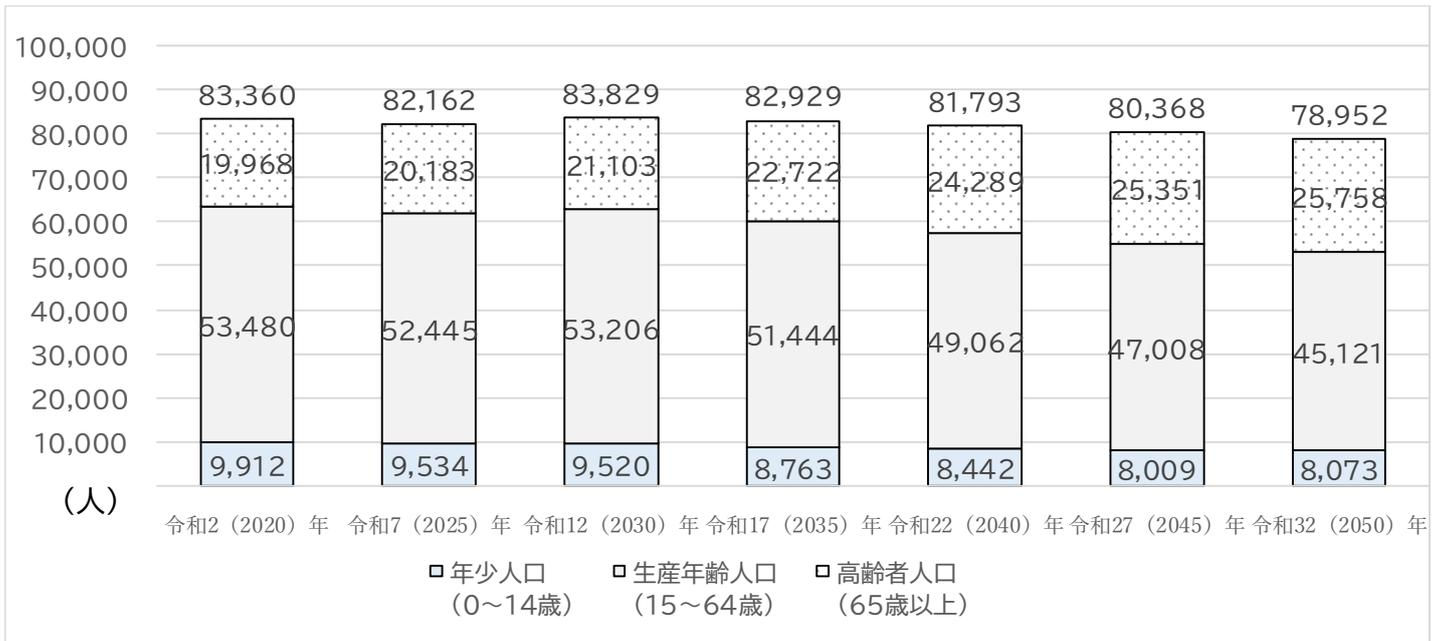
将来人口推計

狛江市の総人口は、徐々に減少すると見込まれています。

生産年齢人口も減少傾向で推移し、令和 22 (2040) 年には、49,062 人、令和 32 (2050) 年には、45,121 人となる見込みです。

高齢者人口は増加を続け、令和 22 (2040) 年には、令和 2 (2020) 年から 21.6% 増加し 24,289 人となり、令和 32 (2050) 年には、令和 2 (2020) 年から 29% 増加し 25,758 人となる見込みです。

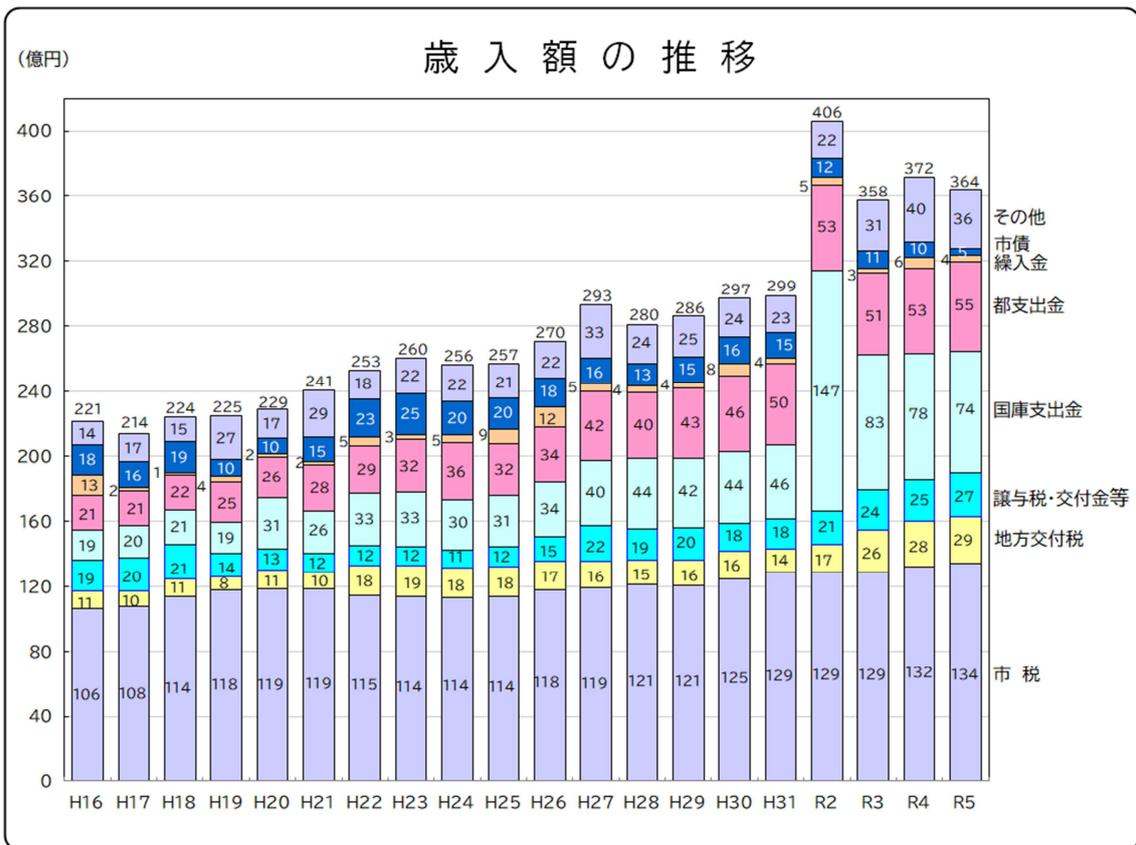
高齢化率は、令和 22 (2040) 年には、29.7%、令和 32 (2050) 年には、32.6% となる見込みです。



財政状況

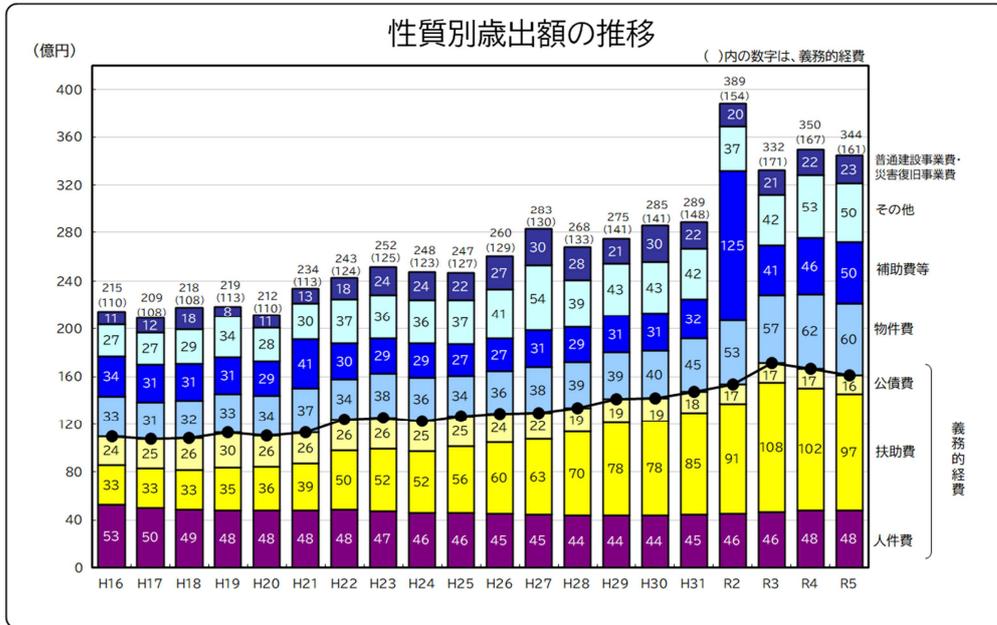
歳入額の推移

令和5年度の歳入総額は前年度比7億 5,675 万2千円、2.0%減の 364 億 2,235 万 1 千円となりました。



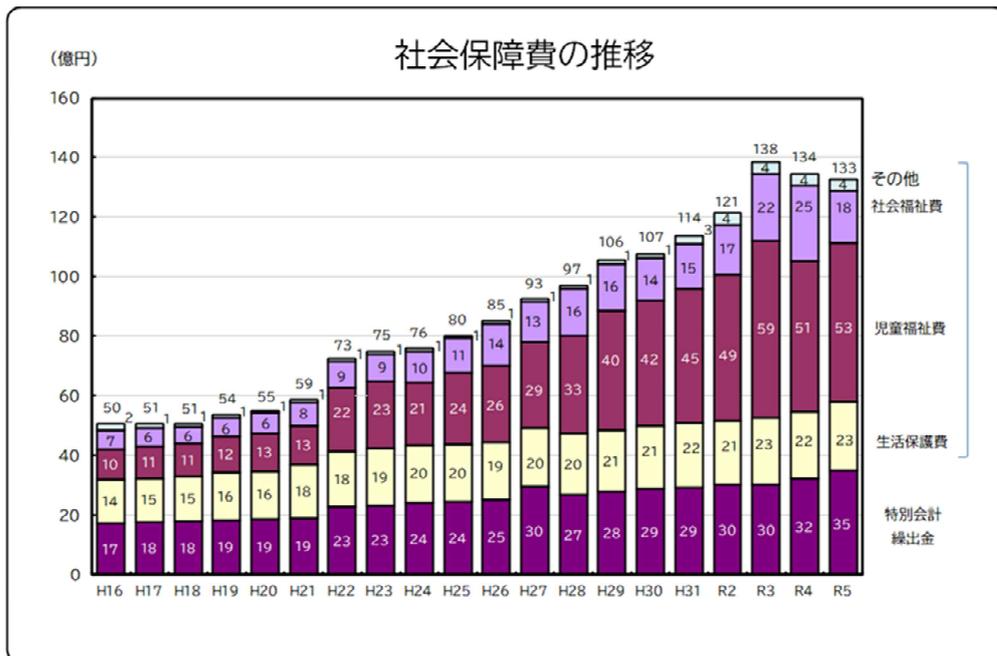
性質別歳出額の推移

令和5年度の歳出総額は、344億3,496万4千円となりました。

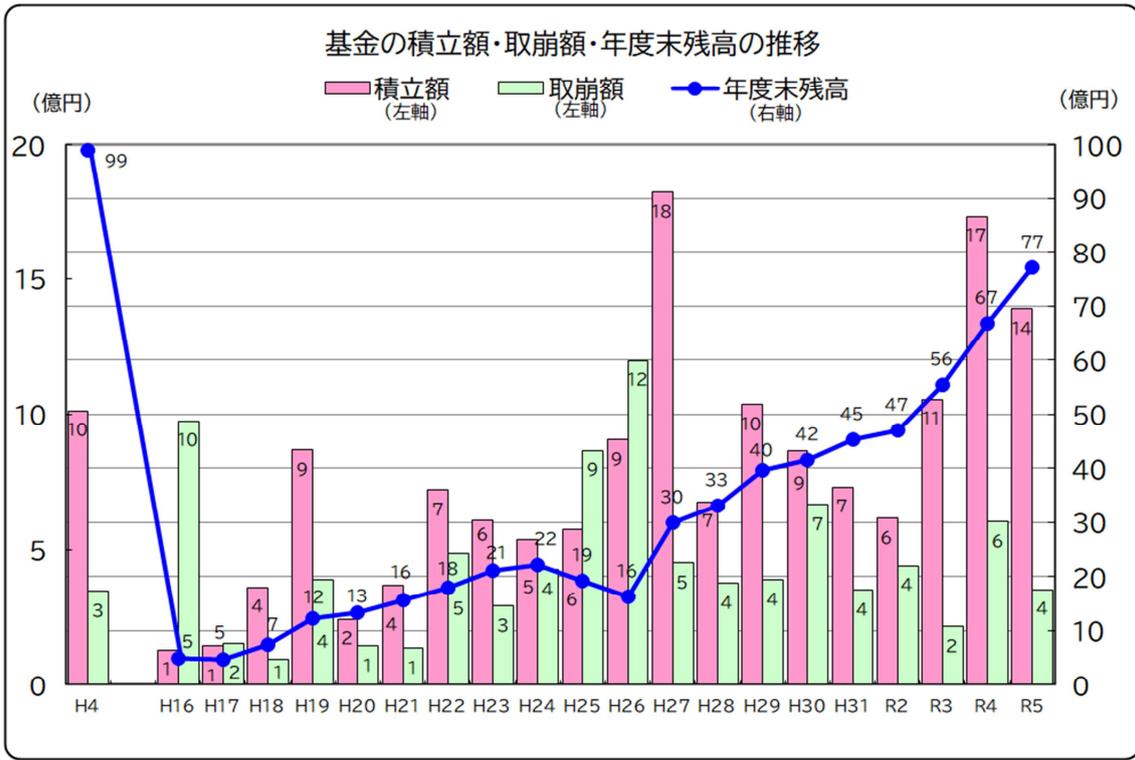


社会保障費の推移

令和5年度の社会保障費は133億円となり、前年度から1億円減少しましたが、歳出総額に占める割合は39%となっています。平成16年度の50億円(同2.3%)と比べると約2.7倍にまで増えています。



基金の状況



市債の状況

